

会長に漆畑市長を選任

第一回 岳南二市一町 合併促進協議会終る

昭和三十八年九月、第一回の岳南広域都市行政研究連絡協議会を開催し正式に二市一町で合併問題を協議してから四十年三月二日までに、この協議会を開くと十一回、今までは主として基礎調査をいたしてまいりましたが、これからの「二市一町合併促進協議会」は、合併のお諮りをする機関ですから、今まで以上に真剣に、慎重に臨まなければなりません。

さて、第一回の促進協議会は、去る四月十三日午後二時から吉原市の市会議事堂で別項の委員が参集して開かれました。まず齊藤吉原市長が仮議長となり議事

合併の基本方針

相互の信頼と融和で

世界に名高い雄峰「富士」の南麓に設置する岳南地区は、由来製紙工業を以て繁栄してきました。この地域の吉原、富士、鷹岡二市一町は、近時とも工業生産都市として急激な発展を遂げつつあり、既に

二市一町の合併問題については、機会ある毎に所信を申し上げてまいりましたが、去る三月の予算市会におきましても述べましたように、合併は住民の福祉を増進することを基調とし、新市民の期待



十分に論議をつくして 漆畑市長のことば

に広げられる健全かつ明瞭なしかも文化的な一大産業都市実現の構想のもとに実施すべきものと信じております。

今回、法律に基づく促進協議会の発足を見、一ツつ重要問題の協議に入つて

現に踏み切つてまいる所存でございます。市民各位もこの問題に大いに関心を寄せられ、何かと御協力を賜りますようお願い申し上げます。



に強固な一つの経済圏を形成しているのみならず、十五万人の地域住民は、人情風俗、慣行をともにし、かつ地理的、社会的、文化的にも密接な関係を保つています。

加うるに田子浦港の築造と広範な後背地の造成、国鉄新幹線、東名高速道路、国道一号線バイパスの建設、工業用水の導入等工業立地の諸条件は急速に整備されつつあります。このため国は本地域を含む東駿河湾地区を工業整備特別地区に指定し、我が国経済開発の拠点たらしめようとしていま

これら経済開発とともに地域住民の福祉を増進するための生活環境の改善整備をはかることは極めて緊要であります。

このため二市一町は大同団結し、一体となつて行政能力を結集し、新都市を建設すべく合併を実現することは当然の帰結といへる歴史的にもまた必然性を有するものと考えられます。

よつて関係各市町は次の基本方針に基づいて協議を進め、可及的速やかに新市の実現を期するものであります。

- 一、合併は二市一町の住民の与論に立脚し住民の福祉増進を基調としなければならない。
- 二、合併の時期および合併に関する主要な事項については諸般の情勢を考慮して慎重に定めなければならない。
- 三、合併の形式は二市一町



「議席から」

議長 渡辺春恵

産業文化風土相共通する岳南一帯は、共に相携え地域開発を推進し、住民の生活水準を高め、もつて福祉を増大させるため広域の行政体制を整える必要があると、当市議会においては特別委員会を設けて調査研究を続けて参りました。

御案内のように去る三月、岳南二市一町合併促進協議会が誕生し、別掲の委員が決定したのであります。

従いましてこの重要性に鑑み議員全

岳南二市一町合併 促進協議会委員

- ◆富士市
- 漆畑五六(市長) 遠藤栄(助役) 渡辺春恵(議長)
 - 佐野晴雄(議員) 服部国太郎(議員) 佐野喜郎(議員)
 - 羽切松雄(議員)
- ◆吉原市
- 齊藤滋与史(市長) 青木武雄(助役) 勝又竹雄(議長)
 - 杉山芳作(副議長) 小沢政雄(議員) 中村新吾(議員) 小林清三郎(議員)
 - 遠藤松吉(議員) 望月政三(議員) 川島泰作(知識経験者) 増田貞蔵(知識経験者)
- ◆鷹岡町
- 植田義次(町長) 市川常義(助役) 篠原博(議長)
 - 井出淳(副議長) 大村光男(議員) 浅井光義(議員) 井出虎男(議員)
 - 磯野儀太郎(議員) 鈴木政彦(議員) 佐野一夫(知識経験者) 深沢恒夫(知識経験者)

総務委員会関係

- 1、合併の時期について
- 2、新市の名称について
- 3、新市の事務所(市庁舎)の位置について
- 4、市会議員の任期や定数をどうするか
- 5、特別職(市長、助役)収入役、その他非常勤の特別職)の職員身分の取扱い。

建設委員会関係

- 1、新都市建設計画の策定について(新市の事業計画等)
- 2、各市町の継続事業の取扱い。

行政委員会関係

- 1、新市の行政機構について
- 2、一部事務組合の取扱い
- 3、一般職員の引継ぎに関する事
- 4、各員、退職の取扱い

静岡県の19市の市勢調べ

(昭和39年4月1日現在)

市別	人口	面積	昭和38年度決算額(一般会計才入のみ)	市別	人口	面積	昭和38年度決算額(一般会計才入のみ)
静岡	359,299人	296.60km ²	4,426,921千円	吉原	85,990人	174.56km ²	1,521,054千円
岡松	370,428	231.51	4,353,924	原田	58,773	64.42	514,262
浜津	156,919	119.93	1,904,164	磐焼	76,668	44.28	838,023
沼津	209,265	226.10	3,092,869	富士川	52,699	30.55	977,402
熱海	54,807	62.25	1,638,624	掛枝	59,484	186.05	626,255
三島	69,411	61.81	708,428	藤井	69,766	141.98	763,227
宮東	78,393	314.22	1,042,165	殿	51,885	198.59	669,543
伊豆	59,050	124.06	1,026,045	袋井	37,556	78.71	373,882
伊豆	63,578	130.75	649,250	龍北	30,519	181.85	355,789
				浜北	54,603	66.45	505,806

規模調べ(昭和39年4月1日現在)
 岳南二市一町の人口、面積、財政

人口	159,801人
面積	215.94 km ²
昭和38年度決算額(一般会計才入のみ)	2,660,950千円

の相談